

「^{しんでん}新田ふれあい団地互助会」

指宿市東方8780

発表者：中山 昇

私は南薩地区から地域貢献活動団体に選ばれました、指宿市の「新田ふれあい団地互助会」の中山でございます。よろしく願いいたします。今回の受賞にあたり、会員を代表しまして厚くお礼申し上げます。

まず、「新田ふれあい団地」の紹介をいたします。

この団地は、鹿児島県と指宿市の共同出資、共同企画に基づいて、指宿市東方に建設されました、世帯数69戸の団地で、三世代が入居する県のモデル団地であり、一部は高齢者専用の住宅となっております。団地の位地は、「ふれあいプラザなのはな館」の斜め前

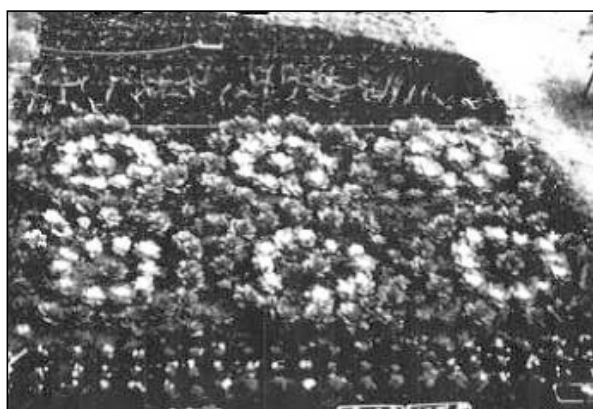


にございます。平成11年4月より入居し現在に至っております。本年1月1日現在の入居世帯数は69世帯で、その内訳は、男性世帯主25世帯、女性世帯主44世帯、男女別は男性48名、女性91名、総数139名であります。



皆様ご存知のとおり、指宿市は日本有数の温泉郷であり、女性向きの仕事が多くありますことから、女性を世帯主とする家庭が多くなっている原因の一つではないかと思っております。団地全体のとりまとめはこれまで団地の自治会が行ってきておりますが、団地入居開始の翌年の平成12年4月に、入居者のうちの60歳以上の会員40名で親睦会を設立

いたしました。この親睦会が「新田ふれあい団地互助会」でございます。設立後8年余りが経過いたしました。本年1月1日現在の会員は36名となっております。発足当初より、病気などのため若干少なくなりました。年齢構成別では60歳代が7名、70歳代が21名、80歳以上の方が8名となっております。最高齢は91歳のおばあちゃん、お元気で1人暮らしをなさっております。男女別では男性11名、女性25名となっております。



〔活動内容の概要〕

次に、互助会の活動内容の概要について紹介します。

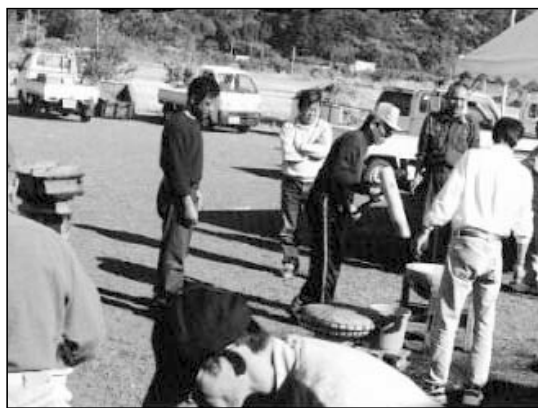


互助会の事業は、毎年3月末の期末総会に事業企画案を提出して会員の了解を受けます。まず、互助会の主たる活動となっています花壇及び菜園の管理についてですが、団地内の中庭に自由菜園が設けられており、入居者が自由に使用できるようになっています。その自由菜園の一部を互助会が使用しており、花壇及び菜園を会員全員で管理しています。花壇

の花苗は指宿市の花苗公社から年間に900～1,000ポット分の補助を受けており、昨年是指宿市内の花苗店から約900ポットを購入し植え付けを行いました。

花壇の広さは横5m、縦6.8mで面積34㎡の約10坪でございます。フラワーボックスは幅1.5cm、長さ65cmの2㎡で花壇とフラワーボックスを合わせて36㎡、約11坪になります。花苗は時期に合わせた花を植え付けており、年末年始に合わせて10月頃葉牡丹の白と赤を植え付けるほか、パンジーの花苗も一緒に植え付けており毎年恒例となっています。夏には向日葵の植え付けを心がけています。このほか、四季折々の花を植え付けており、団地内の環境美化や子どもたちへの自然のふれあいにも役立っていると考えております。

菜園は年により植え付けの種類を変えますが、昨年よりジャンボにんにくを沢山植え付けたため、新しい菜園を3カ所増やしました。ジャンボにんにくは収穫後、団地の各棟に配布するとともに指宿市の特別養護老人ホームに食材として使ってもらっています。花壇及び菜園は互助会が主体となって管理していますが、管理に要する費用は自治会からも支出してもらって



ります。昨年4月から12月までの概算予算は146,000円の経費がかかっておりますが、その内、互助会からの支出は60,000円程度となっております。

菜園及び花壇の耕運作業は互助会でできないため、指宿市のシルバー人材センターに依頼しており、費用がかかっているのではないかと思います。

次に、平成16年から始めまして毎年の恒例となっておりますが、応急手当の講習会です。指宿警察署と指宿地区消防組合にお願いして、団地や団地周辺の方々も一緒に、交通事故救命応急手当の講習会を団地内集会所で開催しております。講習内容は、救急救命士の指導のもと人形を使った心



臓救命装置（AED）での心肺蘇生法を3時間程度行っており、好評を得ております。毎年実施しているため、警察、消防でも力を入れてくださっています。

次に、平成19年より子供会と自治会婦人部と共に、クリスマスの集いを開催しております。昨年も12月22日、午後7時より集会所にて開催

しました。前準備は私どもの互助会が主体となり、クリスマスツリーの飾り付け等を行っています。

1週間前からクリスマスツリーを設置し、飾り電球を午後5時から7時30分まで点灯し、さらにクリスマスソングをラジカセで流し、雰囲気盛り上げています。

当日は婦人部が食事を準備し、また、市立図書館からビデオ放映機材も借り受け、レンタルしたディズニーの童話2本を放映するなどしてクリスマスの集いを開催しました。



次に12月末には、団地の子ども達を含む地区住民の方々と共に、餅つき大会を恒例としており、団地グランド広場及び集会所2カ所を使用して開催しています。

以上が、互助会の年間活動の概要です。



〔これまでの成果、今後の課題〕

只今紹介しました互助会の活動を通じて

- ①新たに出来た地縁関係の薄い団地で、高齢者の出会い・ふれあいの交流の場となっていること
- ②花壇及び菜園の管理等の活動により、会員の健康増進が図られていること
- ③団地内の人たちの親睦が深まっていること
- ④団地内の環境美化につながること

などの成果があがったものと考えております。

また、今後の課題としましては、（私を含め）会員の方々が高齢者であることから、病気などで互助会の活動に参加できなくなるのではないかと危惧しております。

◆活動事例（新田ふれあい団地）◆

以上、これまでの活動状況などを紹介してまいりましたが、私どもの活動が、本日、この会場に来ておられる皆様方や県内の高齢者グループの今後の活動の参考になれば幸いと考えております。ここで改めて、この場をお借りしまして、今回の受賞に対しまして心からお礼申し上げます。

これで、事例発表を終わります。ご静聴誠にありがとうございました。